

ON YOUR SIDE REPORT

2022.9

京都中央信用金庫の現況

2022年度上半期（2022年4月1日から9月30日）における経営情報を開示いたします

自己資本の充実の状況等について

〈自己資本の構成に関する開示事項〉

- ・自己資本の構成に関する開示事項…………… 1

〈定量的な開示事項〉

- ・自己資本の充実度に関する事項…………… 2
- ・信用リスクに関する事項（リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャー及び証券化エクスポージャーを除く）…………… 3・4
- ・信用リスク削減手法に関する事項…………… 5
- ・派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスクに関する事項…………… 5
- ・証券化エクスポージャーに関する事項…………… 6
- ・出資等エクスポージャーに関する事項…………… 6
- ・リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャーに関する事項…………… 7
- ・金利リスクに関する事項…………… 7

自己資本の充実の状況等について〈自己資本の構成に関する開示事項〉

(単位：百万円)

項 目	2021年9月期	2022年9月期
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通出資又は非累積の永久優先出資に係る会員勘定の額	278,013	290,771
うち、出資金及び資本剰余金の額	19,995	19,775
うち、利益剰余金の額	258,018	270,996
うち、外部流出予定額 (△)	-	-
うち、上記以外に該当するものの額	-	-
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	5,556	5,624
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	5,556	5,624
うち、適格引当金コア資本算入額	-	-
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45%に相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	1,652	1,067
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	285,222	297,463
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	3,342	2,847
うち、のれんに係るものの額	-	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	3,342	2,847
繰延税金資産 (一時差異に係るものを除く。)の額	-	-
適格引当金不足額	-	-
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-
前払年金費用の額	-	-
自己保有普通出資等 (純資産の部に計上されるものを除く。)の額	-	-
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-
少数出資金融機関等の対象普通出資等の額	-	-
信用金庫連合会の対象普通出資等の額	-	-
特定項目に係る10%基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
特定項目に係る15%基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	3,342	2,847
自己資本		
自己資本の額 ((イ) - (ロ)) (ハ)	281,879	294,615
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	2,454,973	2,615,207
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	10,812	10,438
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△ 1,425	△ 1,425
うち、上記以外に該当するものの額	12,237	11,863
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	85,689	89,645
信用リスク・アセット調整額	-	-
オペレーショナル・リスク相当額調整額	-	-
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	2,540,662	2,704,853
自己資本比率		
自己資本比率 ((ハ) / (ニ))	11.09%	10.89%

(注) 自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準 (2006年金融庁告示第21号)」に基づき算出しております。
 なお、当金庫は国内基準により自己資本比率を算出しております。

自己資本の充実の状況等について〈定量的な開示事項〉

自己資本の充実度に関する事項

(単位：百万円)

	2021年9月期		2022年9月期	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ. 信用リスク・アセット、所要自己資本の額の合計	2,454,973	98,198	2,615,207	104,608
①標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	2,362,992	94,519	2,523,957	100,958
現金	—	—	—	—
我が国の中央政府及び中央銀行向け	—	—	—	—
外国の中央政府及び中央銀行向け	5,697	227	11,305	452
国際決済銀行等向け	—	—	—	—
我が国の地方公共団体向け	—	—	—	—
外国の中央政府等以外の公共部門向け	343	13	243	9
国際開発銀行向け	—	—	—	—
地方公共団体金融機構向け	3,808	152	5,185	207
我が国の政府関係機関向け	16,880	675	16,851	674
地方三公社向け	133	5	64	2
金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	249,566	9,982	272,631	10,905
法人等向け	747,687	29,907	823,489	32,939
中小企業等向け及び個人向け	629,164	25,166	645,095	25,803
抵当権付住宅ローン	198,208	7,928	198,074	7,922
不動産取得等事業向け	281,289	11,251	311,427	12,457
3月以上延滞等	1,447	57	1,189	47
取立未済手形	143	5	148	5
信用保証協会等による保証付	7,381	295	7,439	297
株式会社地域経済活性化支援機構等による保証付	—	—	—	—
出資等	42,207	1,688	43,897	1,755
出資等のエクスポージャー	42,207	1,688	43,897	1,755
重要な出資のエクスポージャー	—	—	—	—
上記以外	179,030	7,161	186,913	7,476
他の金融機関等の対象資本等調達手段のうち対象普通出資等及びその他外部TLAC関連調達手段に該当するもの以外のものに係るエクスポージャー	97,470	3,898	103,597	4,143
信用金庫連合会の対象普通出資等であってコア資本に係る調整項目の額に算入されなかった部分に係るエクスポージャー	17,616	704	17,616	704
特定項目のうち調整項目に算入されない部分に係るエクスポージャー	12,085	483	11,546	461
総株主等の議決権の百分の十を超える議決権を保有している他の金融機関等に係るその他外部TLAC関連調達手段に関するエクスポージャー	—	—	—	—
総株主等の議決権の百分の十を超える議決権を保有していない他の金融機関等に係るその他外部TLAC関連調達手段のうち、その他外部TLAC関連調達手段に係る5%基準額を上回る部分に係るエクスポージャー	—	—	—	—
上記以外のエクスポージャー	51,857	2,074	54,153	2,166
②証券化エクスポージャー	—	—	—	—
証券化	—	—	—	—
STC要件適用分	—	—	—	—
非STC要件適用分	—	—	—	—
再証券化	—	—	—	—
③リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャー	80,323	3,212	78,562	3,142
ルック・スルー方式	80,323	3,212	78,562	3,142
マンドート方式	—	—	—	—
蓋然性方式 (250%)	—	—	—	—
蓋然性方式 (400%)	—	—	—	—
フォールバック方式 (1,250%)	—	—	—	—
④経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	12,237	489	11,863	474
⑤他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置によりリスク・アセットの額に算入されなかったものの額	△ 1,425	△ 57	△ 1,425	△ 57
⑥CVAリスク相当額を8%で除して得た額	834	33	2,219	88
⑦中央清算機関関連エクスポージャー	10	0	30	1
ロ. オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	85,689	3,427	89,645	3,585
ハ. 単体総所要自己資本額 (イ+ロ)	2,540,662	101,626	2,704,853	108,194

- (注) 1. 所要自己資本の額＝リスク・アセット×4%
 2. 「エクスポージャー」とは、資産（派生商品取引によるものを除く）並びにオフ・バランス取引及び派生商品取引の与信相当額等のことです。
 3. 「3月以上延滞等」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3月以上延滞している債務者に係るエクスポージャー及び「我が国の中央政府及び中央銀行向け」から「法人等向け」（「国際決済銀行等向け」を除く）においてリスク・ウェイトが150%になったエクスポージャーのことです。
 4. 当金庫は、基礎的手法によりオペレーショナル・リスク相当額を算定しております。

$\frac{\text{粗利益 (直近3年間のうち正の値の合計額)} \times 15\%}{\text{直近3年間のうち粗利益が正の値であった年数}}$

5. 単体総所要自己資本額＝単体自己資本比率の分母の額×4%

自己資本の充実の状況等について〈定量的な開示事項〉

信用リスクに関する事項（リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャー及び証券化エクスポージャーを除く）

イ. 信用リスクに関するエクスポージャー及び主な種類別の期末残高

〈地域別、業種別及び残存期間別〉
2021年9月期

(単位：百万円)

地域区分 業種区分 期間区分	信用リスクエクスポージャー期末残高					3月以上延滞 エクスポージャー
	貸出金、コミットメント及び その他のデリバティブ以外の オフ・バランス取引	債 券	預け金	デリバティブ取引		
国内	7,103,677	4,062,142	1,436,957	1,430,412	2,750	1,274
国外	194,433	78,333	110,661	5,000	23	-
地域別合計	7,298,110	4,140,476	1,547,618	1,435,412	2,774	1,274
製造業	220,157	169,738	50,419	-	0	179
農業、林業	2,146	2,146	-	-	-	0
漁業	-	-	-	-	-	-
鉱業、採石業、砂利採取業	1,657	1,657	-	-	-	-
建設業	222,512	213,961	8,551	-	0	63
電気・ガス・熱供給・水道業	44,800	1,870	42,930	-	-	-
情報通信業	14,402	10,553	3,848	-	-	-
運輸業、郵便業	70,978	44,748	26,230	-	-	-
卸売業	114,927	104,582	10,343	-	1	49
小売業	85,703	78,853	6,850	-	-	25
金融業、保険業	2,778,145	1,195,455	144,505	1,435,412	2,772	-
不動産業	695,645	686,198	9,447	-	-	399
物品賃貸業	18,978	3,225	15,752	-	-	-
学術研究、専門・技術サービス業	23,040	22,990	50	-	-	-
宿泊業	20,845	20,765	80	-	-	-
飲食業	59,654	59,454	200	-	-	57
生活関連サービス業、娯楽業	61,732	59,332	2,400	-	-	-
教育、学習支援業	17,510	17,510	-	-	-	-
医療、福祉	84,989	84,989	-	-	-	1
その他のサービス	85,781	85,581	200	-	-	11
小計	4,623,611	2,863,616	321,808	1,435,412	2,774	789
国・地方公共団体等	1,392,977	171,867	1,221,110	-	-	-
個人	1,104,992	1,104,992	-	-	-	484
その他	176,528	-	4,700	-	-	-
業種別合計	7,298,110	4,140,476	1,547,618	1,435,412	2,774	1,274
1年以下	1,127,621	685,457	101,424	340,000	739	-
1年超3年以下	1,144,623	264,517	294,988	585,000	117	-
3年超5年以下	600,333	307,465	292,732	-	135	-
5年超7年以下	454,647	284,831	169,800	-	15	-
7年超10年以下	794,235	616,488	177,746	-	-	-
10年超	2,469,439	1,956,747	510,925	-	1,766	-
期間の定めのないもの	707,209	24,968	-	510,412	-	-
残存期間別合計	7,298,110	4,140,476	1,547,618	1,435,412	2,774	-

2022年9月期

(単位：百万円)

地域区分 業種区分 期間区分	信用リスクエクスポージャー期末残高					3月以上延滞 エクスポージャー
	貸出金、コミットメント及び その他のデリバティブ以外の オフ・バランス取引	債 券	預け金	デリバティブ取引		
国内	7,261,020	4,142,446	1,693,110	1,242,852	7,293	1,277
国外	264,270	104,711	154,944	4,000	71	-
地域別合計	7,525,290	4,247,158	1,848,055	1,246,852	7,365	1,277
製造業	240,083	174,348	65,734	-	0	42
農業、林業	2,423	2,423	-	-	-	0
漁業	-	-	-	-	-	-
鉱業、採石業、砂利採取業	2,911	2,911	-	-	-	-
建設業	228,436	219,312	9,124	-	0	31
電気・ガス・熱供給・水道業	70,851	2,553	68,297	-	-	-
情報通信業	12,482	9,732	2,749	-	-	-
運輸業、郵便業	70,092	45,598	24,493	-	-	15
卸売業	116,598	107,430	9,156	-	10	43
小売業	85,590	80,340	5,250	-	-	45
金融業、保険業	2,629,415	1,212,126	163,081	1,246,852	7,354	-
不動産業	761,949	750,724	11,224	-	-	644
物品賃貸業	21,347	4,609	16,738	-	-	-
学術研究、専門・技術サービス業	25,555	25,505	50	-	-	-
宿泊業	20,434	20,354	80	-	-	6
飲食業	59,352	59,252	100	-	-	10
生活関連サービス業、娯楽業	58,146	56,746	1,400	-	-	16
教育、学習支援業	19,320	19,320	-	-	-	-
医療、福祉	90,038	90,038	-	-	-	19
その他のサービス	85,780	85,580	200	-	-	14
小計	4,600,808	2,968,909	377,681	1,246,852	7,365	892
国・地方公共団体等	1,630,235	164,561	1,465,673	-	-	-
個人	1,113,687	1,113,687	-	-	-	385
その他	180,559	-	4,700	-	-	-
業種別合計	7,525,290	4,247,158	1,848,055	1,246,852	7,365	1,277
1年以下	1,431,791	888,407	123,235	419,000	1,149	-
1年超3年以下	1,215,947	336,425	389,450	490,000	71	-
3年超5年以下	561,969	240,342	316,544	5,000	82	-
5年超7年以下	384,121	230,722	143,399	10,000	-	-
7年超10年以下	893,785	591,002	272,782	30,000	-	-
10年超	2,575,426	1,936,721	602,643	30,000	6,062	-
期間の定めのないもの	462,248	23,536	-	262,852	-	-
残存期間別合計	7,525,290	4,247,158	1,848,055	1,246,852	7,365	-

(注) 1. オフ・バランス取引は、デリバティブ取引を除く。

2. 「3月以上延滞エクスポージャー」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3月以上延滞している債務者に係るエクスポージャーのことです。

3. 上記の「その他」は、裏付となる個々の資産の全部又は一部を把握することや業種区分に分類することが困難なエクスポージャーです。

4. CVAリスク及び中央清算機関関連エクスポージャーは含まれておりません。

5. 業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。なお、「ON YOUR SIDE REPORT 2022.9 京都中央信用金庫の現況」5ページに記載している業種別区分とは異なり、個人事業者への貸出金（住宅・消費・納税資金等）を個人のエクスポージャーに含めておりません。

自己資本の充実の状況等について〈定量的な開示事項〉

□. 一般貸倒引当金、個別貸倒引当金の期末残高及び期中の増減額

(単位: 百万円)

		期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
				目的使用	その他	
一般貸倒引当金	2021年9月期	5,356	5,556	—	5,356	5,556
	2022年9月期	5,433	5,624	—	5,433	5,624
個別貸倒引当金	2021年9月期	8,458	7,958	429	8,028	7,958
	2022年9月期	8,553	8,264	9	8,543	8,264
合計	2021年9月期	13,815	13,514	429	13,385	13,514
	2022年9月期	13,986	13,888	9	13,976	13,888

ハ. 業種別の個別貸倒引当金及び貸出金償却の額等

2021年9月期

(単位: 百万円)

	期首残高	当期増加額	個別貸倒引当金		期末残高	貸出金償却
			目的使用	その他		
製造業	2,781	2,582	35	2,745	2,582	5
農業、林業	4	4	—	4	4	—
漁業	—	—	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	150	148	—	150	148	—
建設業	77	86	—	77	86	2
電気・ガス・熱供給・水道業	3	3	—	3	3	—
情報通信業	5	5	—	5	5	—
運輸業、郵便業	89	87	—	89	87	—
卸売業	662	599	246	416	599	16
小売業	342	327	13	329	327	—
金融業、保険業	3	—	3	—	—	—
不動産業	2,564	2,454	59	2,505	2,454	0
物品賃貸業	2	2	—	2	2	—
学術研究、専門・技術サービス業	38	21	—	38	21	—
宿泊業	5	5	—	5	5	—
飲食業	435	377	63	372	377	29
生活関連サービス業、娯楽業	405	395	6	398	395	16
教育、学習支援業	55	46	—	55	46	—
医療、福祉	431	425	—	431	425	0
その他のサービス	365	355	—	365	355	19
小計	8,426	7,929	428	7,998	7,929	90
国・地方公共団体等	—	—	—	—	—	—
個人	31	28	1	30	28	—
合計	8,458	7,958	429	8,028	7,958	90

2022年9月期

(単位: 百万円)

	期首残高	当期増加額	個別貸倒引当金		期末残高	貸出金償却
			目的使用	その他		
製造業	2,646	2,308	3	2,642	2,308	49
農業、林業	4	4	—	4	4	—
漁業	—	—	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	130	128	—	130	128	—
建設業	80	80	0	79	80	4
電気・ガス・熱供給・水道業	3	3	—	3	3	—
情報通信業	5	5	—	5	5	—
運輸業、郵便業	121	103	—	121	103	—
卸売業	518	564	—	518	564	—
小売業	323	325	—	323	325	—
金融業、保険業	—	—	—	—	—	—
不動産業	2,573	2,656	—	2,573	2,656	2
物品賃貸業	2	2	—	2	2	—
学術研究、専門・技術サービス業	21	38	—	21	38	—
宿泊業	633	497	—	633	497	55
飲食業	648	644	0	647	644	0
生活関連サービス業、娯楽業	369	353	—	369	353	21
教育、学習支援業	0	0	—	0	0	—
医療、福祉	421	506	—	421	506	100
その他のサービス	19	15	3	15	15	—
小計	8,524	8,238	8	8,516	8,238	233
国・地方公共団体等	—	—	—	—	—	—
個人	28	26	1	27	26	0
合計	8,553	8,264	9	8,543	8,264	233

(注) 1. 国外のエクスポージャーに対する個別貸倒引当金及び貸出金償却について該当はありません。

2. 業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

ニ. リスク・ウェイトの区分ごとのエクスポージャーの額等

(単位: 百万円)

告示で定めるリスク・ウェイト区分 (%)	エクスポージャーの額			
	2021年9月期		2022年9月期	
	格付適用有り	格付適用無し	格付適用有り	格付適用無し
0%	27,329	2,670,470	54,796	2,451,425
10%	—	267,876	—	275,133
20%	71,224	1,567,315	92,294	1,802,218
35%	—	566,314	—	565,930
50%	192,610	292	236,169	463
75%	—	810,815	—	828,589
100%	22,058	1,058,143	18,621	1,153,912
150%	—	786	—	629
250%	—	42,872	—	45,107
1,250%	—	—	—	—
その他	—	—	—	—
合計	313,223	6,984,887	401,880	7,123,409

(注) 1. 格付は適格格付機関が付与しているものに限ります。

2. エクスポージャーは信用リスク削減手法適用後のリスク・ウェイトに区分しております。

3. コア資本に係る調整項目となったエクスポージャー、CVAリスク及び中央清算機関関連エクスポージャーは含まれておりません。

自己資本の充実の状況等について〈定量的な開示事項〉

信用リスク削減手法に関する事項

信用リスク削減手法が適用されたエクスポージャー

(単位：百万円)

信用リスク削減手法	適格金融資産担保		保証		クレジット・デリバティブ	
	2021年9月期	2022年9月期	2021年9月期	2022年9月期	2021年9月期	2022年9月期
ポートフォリオ						
信用リスク削減手法が適用されたエクスポージャー	15,212	14,033	215,710	230,182	-	-

(注) 当金庫は、適格金融資産担保について簡便手法を用いております。

派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスクに関する事項

(単位：百万円)

	2021年9月期	2022年9月期
与信相当額の算出に用いる方式	カレントエクスポージャー方式	カレントエクスポージャー方式
グロス再構築コストの額の合計額	765	5,497
グロス再構築コストの額の合計額及びグロスのアドオン合計額から担保による信用リスク削減手法の効果を勘案する前の与信相当額を差し引いた額	-	-

	担保による信用リスク削減手法の効果を勘案する前の与信相当額		担保による信用リスク削減手法の効果を勘案した後の与信相当額	
	2021年9月期	2022年9月期	2021年9月期	2022年9月期
①派生商品取引合計	2,774	7,365	2,774	7,365
(i) 外国為替関連取引	739	1,149	739	1,149
(ii) 金利関連取引	2,034	6,216	2,034	6,216
(iii) 金関連取引	-	-	-	-
(iv) 株式関連取引	-	-	-	-
(v) 貴金属（金を除く）関連取引	-	-	-	-
(vi) その他コモディティ関連取引	-	-	-	-
(vii) クレジット・デリバティブ	-	-	-	-
②長期決済期間取引	-	-	-	-
合計	2,774	7,365	2,774	7,365

	2021年9月期	2022年9月期
担保の種類別の額	担保はありません	担保はありません

	プロテクションの購入		プロテクションの提供	
	2021年9月期	2022年9月期	2021年9月期	2022年9月期
与信相当額算出の対象となるクレジット・デリバティブの種類別想定元本額	-	-	-	-

	2021年9月期	2022年9月期
信用リスク削減手法の効果を勘案するために用いているクレジット・デリバティブの想定元本額	-	-

(注) グロス再構築コストの額は、0を下回らないものに限っております。

自己資本の充実の状況等について〈定量的な開示事項〉

証券化エクスポージャーに関する事項

イ. オリジネーターの場合（信用リスク・アセットの算出対象となる証券化エクスポージャーに関する事項）
該当ありません。

ロ. 投資家の場合（信用リスク・アセットの算出対象となる証券化エクスポージャーに関する事項）

①保有する証券化エクスポージャーの額及び主な原資産の種類別の内訳

a. 証券化エクスポージャー（再証券化エクスポージャーを除く）
該当ありません。

b. 再証券化エクスポージャー
該当ありません。

②保有する証券化エクスポージャーの適切な数のリスク・ウェイトの区分ごとの残高及び所要自己資本の額等

a. 証券化エクスポージャー（再証券化エクスポージャーを除く）
該当ありません。

b. 再証券化エクスポージャー
該当ありません。

③保有する再証券化エクスポージャーに対する信用リスク削減手法の適用の有無
該当ありません。

出資等エクスポージャーに関する事項

イ. 貸借対照表計上額及び時価等

(単位：百万円)

区 分	2021年9月期		2022年9月期	
	貸借対照表計上額	時 価	貸借対照表計上額	時 価
上場株式等	60,195	60,195	52,297	52,297
非上場株式等	22,310	—	22,410	—

ロ. 出資等エクスポージャーの売却及び償却に伴う損益の額

(単位：百万円)

	2021年9月期	2022年9月期
売 却 益	593	1,300
売 却 損	209	13
償 却	0	—

ハ. 貸借対照表で認識され、かつ、損益計算書で認識されない評価損益の額

(単位：百万円)

	2021年9月期	2022年9月期
評 価 損 益	22,647	13,161

ニ. 貸借対照表及び損益計算書で認識されない評価損益の額

(単位：百万円)

	2021年9月期	2022年9月期
評 価 損 益	—	—

自己資本の充実の状況等について〈定量的な開示事項〉

リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャーに関する事項

(単位：百万円)

	2021年9月期	2022年9月期
ルック・スルー方式を適用するエクスポージャー	127,374	127,064
マンドート方式を適用するエクスポージャー	－	－
蓋然性方式（250％）を適用するエクスポージャー	－	－
蓋然性方式（400％）を適用するエクスポージャー	－	－
フォールバック方式（1,250％）を適用するエクスポージャー	－	－

金利リスクに関する事項

(単位：百万円)

IRRBB1：金利リスク					
項番		ΔEVE		ΔNII	
		2021年9月期	2022年9月期	2021年9月期	2022年9月期
1	上方パラレルシフト	70,249	84,766	4,837	7,205
2	下方パラレルシフト	1	1	262	377
3	スティープ化				
4	フラット化				
5	短期金利上昇				
6	短期金利低下				
7	最大値	70,249	84,766	4,837	7,205
		2021年9月期		2022年9月期	
8	自己資本の額	281,879		294,615	